

① SNSを正しく使うために

飲食店での迷惑行為をSNSに載せる事件が相次ぎました。

- ・回転ずしで他人の注文を横取りして食べる、醤油さしをなめる
- ・ドリンクバーの飲み口から直接飲む
- ・牛丼屋で紅ショウガを直接箸で食べる
- ・うどん屋で客席に置かれた天かすを共有スプーンで食べる



このような動画が拡散されたことにより、お店が悪いわけではないのに、「その店にはもう行きたくない」と考える人が出てきたり、お店の運営会社の株価が下落したりすることにより、社会的にも経済的にも運営会社が大きなダメージを受けています。さらに、今回のことを受けて、回転ずし店では、お客さんが注文した商品だけをレーンで流すようにしたり、監視カメラの性能を向上させたりしました。また、うどん店では、個包装した天かすやとろろ昆布を希望者に提供するなどの対策がとられるようになりました。お客さんに安心して食事をしてもらえるように、今まで以上にお金をかけた対策が求められることとなり、その結果、商品の値段が高くなる可能性もあります。

また、迷惑行為を受けたお店の運営会社の多くは警察に相談し、裁判で厳正に対処する方針を発表しています。過去には、アルバイトの学生による悪ふざけの投稿で、そのお店が倒産し、学生が約200万円を支払ったという例もあります。

ここで、次のモデルケースについて考えてみましょう

あなたは3年生になり、部活(サッカー部)を引退しました。秋になり、後輩たちの試合を応援に行きました。そこで後輩たちの今後の参考になるようにと、コート全体が映るように動画を撮影したり、両チームが作戦を話し合っている場面をアップで撮影したりし、その動画をSNSに投稿して後輩たちが自由に閲覧できるようにしました。



このモデルケースにあげられたSNSの使い方にはどのような問題があると思いますか

SNSを有効活用するために

無断で写真や動画を撮影し、公開することは肖像権を侵害することとなります。公開するのであれば、自分の学校の生徒はもちろん、相手チームや審判等、全ての人の許可を得る必要がでてきます。また、相手チームの選手やその作戦を誹謗中傷するような音声や録画されていた場合は、侮辱罪等に当たる可能性もあります。

災害で最新の情報を手に入れたとき、自分の興味があることを調べたいときなど、SNSを効果的に使うことで、私たちの生活は安全で豊かなものへとつながる可能性があります。しかし、他人に迷惑をかけるため、誰かを陥れるために使う人もいます。また、気付かずに誰かを傷つけてしまっている可能性もあります。

今後、ますます進んでいくであろう情報化社会では、SNSをどのように活用することが、皆さんの生活を豊かで便利にすることにつながると思いますか。